

関西 ステンレス 発生薄支えに横ばい維持

(大阪) 関西地区のステンレススクラップ相場は様子見横ばいの基調を維持している。LMEニッケルの軟調推移を映し足元の市況は先安観が拭えない状況にある。しかしその一方で、特殊鋼ミル全般の底堅い買い気や韓国ポスコの調達強化、発生薄で需給はなお引き締まった状態。市中でも指標安による軟調感と需給要因による下げ渋りの意識が拮抗した模様眺めが続く。

韓国向け輸出大手のSUS304新切れの実勢買値は足元1キロあたり215~220円(一部225円)見当。指標安を踏まえると買値には先安観が付きまとう状況にあるが、韓国ポスコの増量要請を受け集荷意欲を高めており、複数の納入筋は「先行して値下げに傾く気配は薄い」と指摘する。ごく一部には数量条件次第でさらなる高値も伝わるなど、必要数量の確保に向けた取り組みを水面下で進めていることが窺える。

また、直近の輸出市場では他の輸出シッパーや中国向を手掛ける輸出筋の間に安値修正の動きが拡大。指標安と逆行するような価格対応が散見され、国内向け

問屋筋らは一様に警戒感を示している模様だ。

一方、西日本地区の国内ミルの実勢買値は220~225円見当。ある直納筋は「高炉大手から再度値下げの打診があったが、集荷難を理由に現状維持を要請した」と述べ、現時点で価格改定の動きは聞かれない。特殊鋼ミルの買い気が総じて底堅いことや市中の発生難が下げ渋りの気配を醸成させる要因とみられるが、値下げの意向を強く持つ高炉大手の対応が引き続き注目を集めそうだ。

LMEニッケル・ステンレススクラップ相場推移

	LMEニッケル相場 (月平均) \$/MT	LME Ni在庫 (期末/t)	ASIA・SABOT \$/MT	フェロクロム相場 高炭素品・¢/LB	為替相場 (TTS)
2024年平均・合計	16,818	160,536	1,338	156.50	152.58
2025年平均・合計	15,159	255,162	1,249	151.75	150.71
2026年1月	17,844	286,284	1,300	163.00	157.78
2月	17,133	287,976	1,290	163.00	156.13
3月	17,093	281,526	1,300	163.00	159.68
4月	18,006	277,398	1,340	169.00	160.33
5月	18,805	276,864	1,380	169.00	159.38
6月	17,664	274,440	1,370	169.00	161.77
7月	16,106	274,434	1,360	164.00	163.06

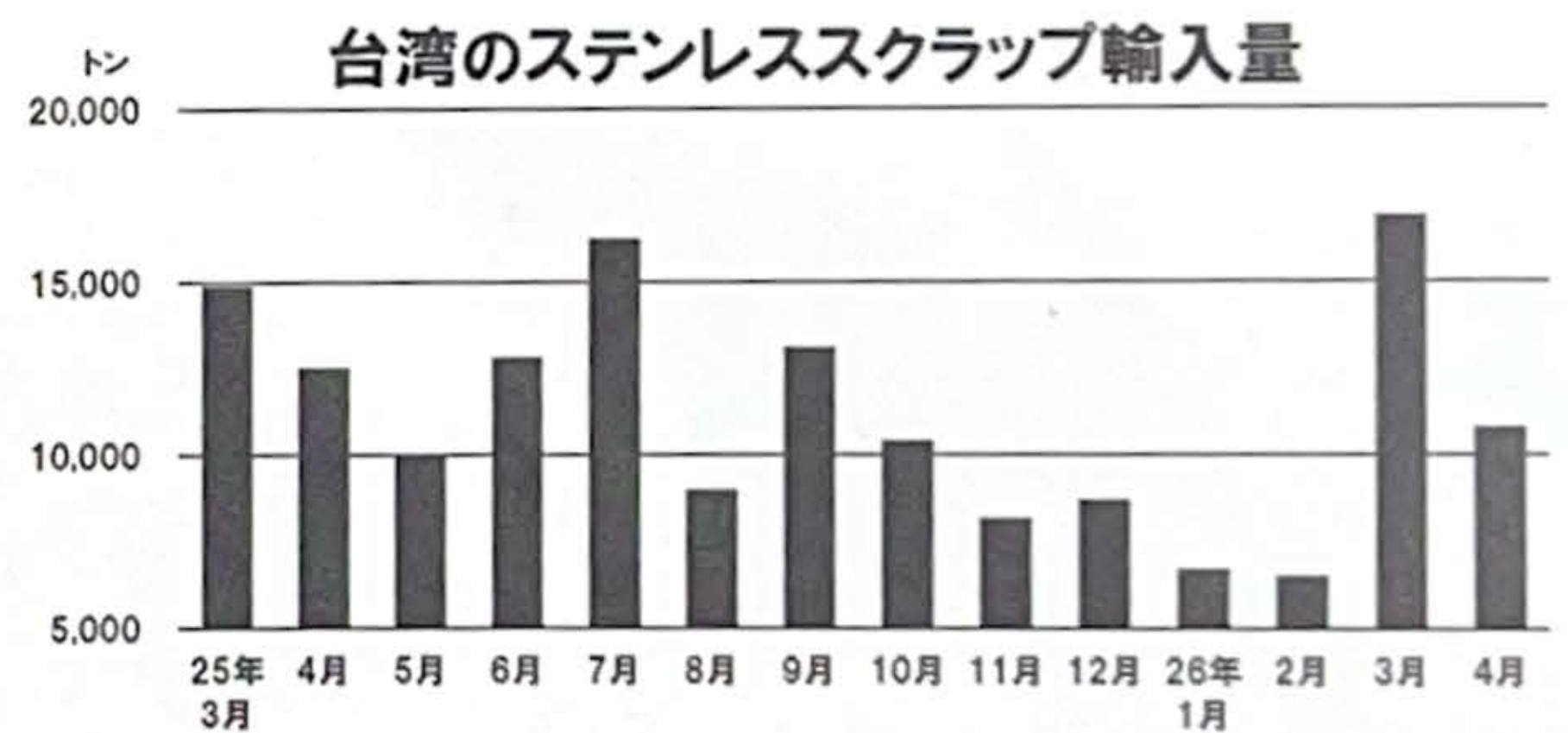
※7月は6日までの平均値

台湾のSUSスクラップ輸入 前月から大幅に減少 4月 1万ト

台湾のステンレススクラップ輸入実績が前月から大幅に減少した。台湾貿易統計によると、4月の輸入量は前月比36.2%減、前年同月比13.8%減の1万765ト。前月が高水準だったことで反動減となった。ただ、生産の持ち直しで現地需要家の引き合いは一時と比べ改善。2カ月連続の1万ト超えとなり、底堅さを保った。

輸入先で最多は米国からで同54.7%減、同28.4%減の3,358トだった。一方、日本からは同51.1%減、同1.4%減の1,575ト。前月から半減する動きとなった。

1~4月の累計輸入量は4万833トで、前年同期比



13.7%減となった。

富士マテリアル、大阪府のマイツリー事業に参加

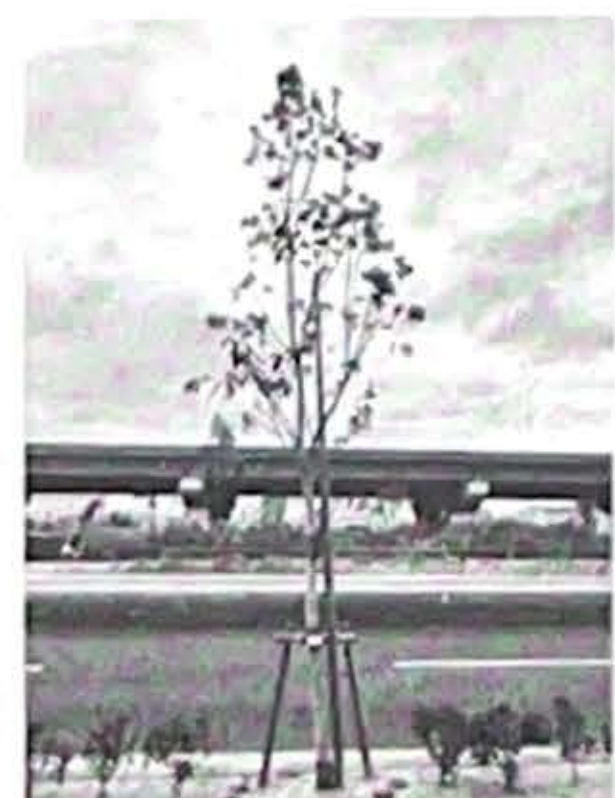
レアメタルやレアアースのリサイクル事業を展開している富士マテリアル(本社=大阪府大阪市、西尾社長)はこのほど、大阪府が実施する「マイツリー事業(寄附樹木植栽事業)」に参加した。5月に植樹を終え、現在は八尾市内の大阪中央環状線で確認できる。

同事業は、府民に街路樹への関心を高めさせ、まちの緑化への参加をうながすことを目的に、個人や法人からの寄附を活用して街路樹を植栽する取り組みとなる。寄附者の名前とメッセージを記した樹名プレートが取り付けられる。平成23年度の開始以来、人気の事業として多くの申し込みがあると

いう。

同社では、SDGsの達成に向けた社内研修会議を定期的に行っており、その中で緑化活動への関心が高まっていた。そうした中、社員からマイツリー事業への参加の提案があり、地域の緑化に貢献できるうえ、認知度向上にもつながると判断し、参加を決めた。

今回、植栽したのは大阪府八尾市新家町3丁目の街路樹で、樹種はシラカシ。樹名プレートには社員が考えた「輝く金属から輝く未来へ」のメッセージが記載されている。西尾社長は「環境保全の一環として、今後も継続してさまざまな地域で参加したい」と話す。



マイツリー



樹名プレート